



2024年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月13日

上場会社名 株式会社アソインターナショナル 上場取引所 東
コード番号 9340 URL <http://www.aso-inter.co.jp/ir/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 阿曾 敏正
問合せ先責任者 (役職名) 管理部部長 (氏名) 濱谷 雄二 TEL 03(3547)0479
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期第1四半期の連結業績（2023年7月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第1四半期	862	2.9	99	△32.7	98	△29.5	43	△53.5
2023年6月期第1四半期	837	—	147	—	139	—	94	—

(注) 包括利益 2024年6月期第1四半期 45百万円 (△53.4%) 2023年6月期第1四半期 98百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第1四半期	9.03	8.86
2023年6月期第1四半期	23.56	—

- (注) 1. 2022年6月期第1四半期において、四半期連結財務諸表を作成していないため、2023年6月期第1四半期の数値の対前年同四半期増減率を記載しておりません。
2. 当社は、2022年7月25日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。2023年6月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。
3. 2023年6月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、前第1四半期末時点において当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第1四半期	2,781	2,410	86.7
2023年6月期	2,826	2,465	87.2

(参考) 自己資本 2024年6月期第1四半期 2,410百万円 2023年6月期 2,465百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	—	0.00	—	21.00	21.00
2024年6月期	—	—	—	—	—
2024年6月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年6月期の連結業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,463	8.6	506	10.2	496	14.4	341	1.0	70.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年6月期1Q	4,860,300株	2023年6月期	4,855,600株
② 期末自己株式数	2024年6月期1Q	－株	2023年6月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年6月期1Q	4,855,907株	2023年6月期1Q	－株

（注）当社は、2023年6月期第1四半期において、当社株式は非上場であるため、2023年6月期第1四半期の期中平均株式数を記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に変更されたことによる行動制限の完全撤廃で、経済活動は感染症拡大前とほぼ同水準に戻りつつありますが、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の悪化等の影響により、慢性的な円安や原材料価格の高止まりによるインフレ圧力など、我が国の経済を取り巻く状況は引き続き不透明な状況が続いております。

このような経済状況の中、矯正歯科業界におきましては、感染症行動規制撤廃に伴う脱マスク化傾向等、当業界事業環境は緩やかな回復がみられるとともに、審美的な意識の高まり等、矯正歯科治療のニーズが引き続き高いことにより矯正歯科領域における矯正歯科技工物・矯正材料マーケットの拡大傾向は続く見通しと考えております。

このような事業環境の中、当社グループにおきましては、引き続き矯正歯科技工物の価値並びに品質の更なる向上、また当社グループ顧客である歯科医療機関に対する顧客満足度の高い継続的営業活動に注力し、売上高は堅調に推移いたしました。しかしながら、原材料価格の高止まり並びに生産キャパシティ強化による外注費の増加等売上原価の上昇、また顧客リレーション向上のためのDX投資や営業及び製造部門における人員の強化等販売費及び一般管理費が増加しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高862,312千円（前年同期比2.9%増）、営業利益99,560千円（同32.7%減）、経常利益98,217千円（同29.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益43,849千円（同53.5%減）となりました。

当社グループの事業は、単一のセグメントであるため、セグメント別の記載を省略しています。

(売上高、売上原価、売上総利益)

既存の歯科医療機関からの追加受注及び新規の歯科医療機関の獲得もあり、矯正歯科技工物の受注が順調に積みあがったことにより、売上高は862,312千円となりました。

売上原価は主に商品や材料仕入、歯科技工士の労務費及び外注加工費を計上し、496,977千円となりました。

この結果、売上総利益は365,334千円となりました。

(販売費及び一般管理費、営業利益)

販売費及び一般管理費は、265,773千円となりました。これは主に、営業部門や管理部門の人員の給料及び手当98,768千円、運賃及び荷造費32,343千円を計上したことによるものであります。

この結果、営業利益は99,560千円となりました。

(営業外収益、営業外費用、経常利益)

営業外収益については、受取地代家賃1,145千円及び受取手数料430千円等により1,617千円となりました。

営業外費用については、為替差損2,274千円、支払手数料457千円等により2,960千円となりました。

この結果、経常利益は98,217千円となりました。

(特別利益、特別損失、法人税等合計、親会社株主に帰属する四半期純利益)

特別利益は受取賠償金520千円によるもので、法人税、住民税及び事業税が39,660千円、法人税等調整額15,228千円を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は43,849千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して45,191千円減少し、2,781,102千円となりました。これは主に、仕掛品が3,783千円、原材料が14,015千円、機械装置及び運搬具が5,222千円、繰延税金資産が15,176千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して9,905千円増加し、370,619千円となりました。これは主に、賞与引当金が4,509千円、契約負債が1,493千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して55,096千円減少し、2,410,482千円となりました。これは主に、前連結会計年度における、配当等により利益剰余金59,030千円減少及び新株予約権行使により資本金900千円増加によるものであります。

この結果、自己資本比率は86.7%（前連結会計年度末は87.2%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年6月期におきまして、当社グループの強みでもある、100種類以上の多種多様な矯正歯科技工物を歯科医療機関へ提供し、様々な矯正歯科技工物を複合的に治療に使用してもらえる当社グループ独自のパッケージや、既存製品の適用症例をより拡張するための開発に取り組み、持続的な成長を目指してまいります。

また、製品のデジタル化及び社内のデジタル化を進め、利益率の改善を図ってまいります。

以上から、2024年6月期の連結業績予想としましては、売上高は前連結会計年度比8.6%増加の3,463,238千円、営業利益は506,977千円を見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,727,892	1,698,649
売掛金	410,390	457,290
商品及び製品	70,219	53,769
仕掛品	4,084	300
原材料	103,882	89,867
その他	42,081	40,241
貸倒引当金	△5,053	△5,292
流動資産合計	2,353,497	2,334,826
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	35,522	33,953
機械装置及び運搬具（純額）	56,149	50,926
その他（純額）	9,526	10,122
有形固定資産合計	101,198	95,002
無形固定資産		
ソフトウェア	16,169	51,095
ソフトウェア仮勘定	40,150	—
無形固定資産合計	56,319	51,095
投資その他の資産		
投資有価証券	42,059	41,891
保険積立金	182,873	188,583
繰延税金資産	22,394	7,217
その他	69,820	64,542
貸倒引当金	△1,868	△2,056
投資その他の資産合計	315,278	300,178
固定資産合計	472,795	446,276
資産合計	2,826,293	2,781,102
負債の部		
流動負債		
買掛金	132,976	137,356
契約負債	7,781	9,274
未払金	46,256	53,610
未払法人税等	86,781	43,877
賞与引当金	—	4,509
その他	69,930	104,983
流動負債合計	343,726	353,612
固定負債		
資産除去債務	16,988	17,006
固定負債合計	16,988	17,006
負債合計	360,714	370,619

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	350,844	351,744
資本剰余金	340,844	341,744
利益剰余金	1,788,898	1,729,868
株主資本合計	2,480,588	2,423,358
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,773	3,657
為替換算調整勘定	△18,783	△16,532
その他の包括利益累計額合計	△15,009	△12,875
純資産合計	2,465,578	2,410,482
負債純資産合計	2,826,293	2,781,102

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
売上高	837,907	862,312
売上原価	447,664	496,977
売上総利益	390,243	365,334
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	86,185	98,768
役員報酬	20,301	19,671
運賃及び荷造費	28,155	32,343
貸倒引当金繰入額	2,012	245
賞与引当金繰入額	2,697	746
その他	102,959	113,998
販売費及び一般管理費合計	242,311	265,773
営業利益	147,931	99,560
営業外収益		
受取利息及び配当金	132	21
受取地代家賃	1,228	1,145
受取手数料	245	430
償却債権取立益	758	—
その他	28	20
営業外収益合計	2,393	1,617
営業外費用		
支払利息	289	6
為替差損	8,621	2,274
支払手数料	2,026	457
その他	6	223
営業外費用合計	10,944	2,960
経常利益	139,381	98,217
特別利益		
受取賠償金	—	520
特別利益合計	—	520
税金等調整前四半期純利益	139,381	98,737
法人税、住民税及び事業税	43,474	39,660
法人税等調整額	1,679	15,228
法人税等合計	45,153	54,888
四半期純利益	94,228	43,849
親会社株主に帰属する四半期純利益	94,228	43,849

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	94,228	43,849
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△249	△116
為替換算調整勘定	4,735	2,250
その他の包括利益合計	4,485	2,133
四半期包括利益	98,713	45,982
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	98,713	45,982
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 2022年7月1日 至 2022年9月30日）

当社グループは、「歯科矯正事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間（自 2023年7月1日 至 2023年9月30日）

当社グループは、「歯科矯正事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。